

稲吟OB会会報

No. 42



吟 在早稻田
早稻田大学稲吟OB会

稲吟OB会のNo.42 夏号をお届けします。今号では、3月の定例総会や、現役の活動状況等をお伝えします。

■目次■

News Flash

OB会と昨今の稲吟会について (1) OB会長 松村哲郎	1
稲吟会・OB会交流行事へのお誘い.....	2
2017年度稲吟OB会定例総会 開催	2
2017年度稲吟OB会役員会 開催	3
稲吟会学内吟詠発表大会開催される	3
第62代執行部発足について.....	4
卒会コンパ開催OB6名が参加.....	4
新入生歓迎コンパ開催OB8名が参加	5

定例総会報告

2017年度稲吟OB会定例総会報告.....	6
------------------------	---

現役近況報告

幹事長としての取り組み 稲吟会 62代幹事長 山田健公	10
学生生活を振り返って 稲吟会 61代幹事長 佐藤由季.....	11

事務局から

会員動向.....	13
計報.....	13
年会費の納入にご協力ください.....	13

■表紙解説

大隈庭園から大隈講堂を見る、庭園には建物は無く隣接するリーガロイヤルホテルの一部となった感があります。

■裏表紙解説

早稲田通りも昔からある店舗は少なくなり、高田牧舎、プランタン、稲穂等を見かけると懐かしくなりました。

2017年7月19日撮影

OB会と昨今の稲吟会について（１）



稲吟OB会会長 松村哲郎（昭48）

皆様 こんにちは。

私が、OB会の役員となり10年が過ぎました。

OB会と稲吟会について書いてみたいと思います。

現在のOB会は、年令で見ますと22才～80才半ばまでの方がおられます。今年は、創立62周年になりますが、年齢差は大きくなっています。

住んでいる所は、関東圏が多いのですが北海道から九州までおられます。

私の知る限りでは、沖縄在住・出身の方はいません。海外在住、勤務の方は数人おります。OB総会、記念大会・祝賀会、現役発表会の案内、会報等をお送りしている方は約300名です。その内、往復はがきの返信をくださる方は100名強で、メール、電話での連絡を含めると、返信率は35%を超えます。（親睦団体の返信率としては高いそうです）近況も綴られており、それぞれの年代の方の様子が解ります。

地方におられる皆様にとっては距離的な問題があり、5年毎の記念大会・祝賀会に参加される方が数多くみられます。

記念大会に参加される方は、100名前後です。母校への愛着、懐かしさもあり「発表会を大隈記念講堂・小講堂、小野梓記念講堂で開けないか」とのお話をいただいております。

上記の場所は、以前と違い学校の行事が優先されます。空いている日は抽選となり、運良く当たるかどうか分かりません。祝賀会場を確保する時期（10～11月のため1年以上前に予約）との兼ね合いもあり難しい状況です。

60周年の時は、文学部隣の早稲田奉仕園は取れたのですが、舞台が狭く現役諸君の希望もあり、早稲田に近い神楽坂にある新宿牛込笹塚区民ホールになりました。

総会、発表会等には来られませんが、同期の方達との集り、学生時代、合宿で同じ釜の飯を食った人達（直接接触のあった前後2～3年）の集まりは行われています。葉書に集まった様子を書いてきてくれます。

稲吟会（現役学生）の会員数（会員、卒会生という言葉が定着しています）は、15～25名程です。女性会員の数が増えています。

ただ、詩吟だけではなく古典芸能に興味を持つ学生は減少しています。詩吟クラブがなくなった大学もあります。

稲吟会は、他大学の学生にも門戸を開いています。

全体練習は金曜日で、他の日は個人的に練習しています。集中して練習しているのでしょうか。吟力は向上しています。発表会に来られたOBの方々の感想です。

詩吟、剣舞、詩舞は、水府流・大川吾風先生に指導していただいています。約40年になりますが熱心で優しい先生です。

春合宿、夏合宿と年に2～3回教えて貰っています。

現役の吟力向上は、大川先生と東京女子大の学生で2年間指導幹事であった西 奈津希さん（今年4月卒業）の力が大きいと思います。

稲吟会会長は、3年前から 堀 誠（ほり・まこと）教授に変わりました。

教育・総合科学学術院教授です。前会長であった石堂 常世 教授の推薦です。

活動拠点になっている部室は、文学部のある戸山キャンパス隣りにある学生会館にあります。

（続きは次回会報に掲載）

稲吟会・OB会交流行事へのお誘い

先に、お葉書でもご案内いたしましたが、下記のとおり本年度の現役・OBの交流会を開催いたします。

稲吟会の現役諸君との交流を深めるとともに、最近の大学の様子を聞く良い機会です。

ご参加お待ちしております。

日時：平成29年8月26日（土曜日） 午後6時～

場所：新宿ライオン（新宿ライオン会館7階）

新宿区新宿3-28-9（新宿駅東口 徒歩3分）

050-3476-4825

会費：5,000円

2017年度稲吟OB会定例総会 開催

2017年度の稲吟OB会定例総会が3月25日（土）に、早稲田大学学生会館西棟 W406、407会議室にて開催されました。総会には10名のOBに加え、稲吟会執行部1名をオブザーバーとして迎えて行われました。

会議では、2016年度決算と活動報告、2017年度予算と活動計画、役員人事について議論が行われ承認されました。詳細は6ページ以降の資料をご覧ください。

総会終了後、早稲田 中国飯店 佳里福にて宴会が催されました。こちらはOB7名に学生2名を加えた9名と少人数となりましたが、賑やかな会となりました。

2017 年度稲吟OB会役員会 開催

2017 年度の稲吟OB会第一回役員会を6月17日（土）に、高田馬場駅前ルノアールにて開催しました。松村会長、二ノ宮副会長（現役担当）、片山事務局（会計担当）、紺谷現役担当、深野副会長（事務局長）が出席し以下の項目について検討しました。

- 1.水府流大川先生による指導会実施について
- 2.若手（卒会2～3年）会員が参加し易いOB会への取り組みについて
- 3.ホームページ内容の検討とSNS利用検討について
- 4.会費（5,000円／年）の納付口数改善について

稲吟会学内吟詠発表大会開催される

平成28年11月26日（土曜日） 早稲田大学学生会館ホールにて、平成28年度稲吟会学内吟詠発表大会が開催されました。

独吟、合吟に加え詩舞や剣舞、構成吟など多彩な構成で日ごろの成果を発揮していました。





第 62 代執行部のご紹介について

第 62 代執行部をご紹介します。山田健公幹事長を中心に、以下のような総勢 7 名の陣容です。

■第 62 代早稲田大学稲吟会執行部

幹 事 長	山田健公 (やまだ けんこう 社学 3)
副 幹 事 長	山上周平 (やまがみ しゅうへい 社学 3)
副 幹 事 長	齋藤和恵 (さいとう かずえ 教育 3)
指 導 幹 事	渡邊有晴 (わたなべ ゆうせい 政経 3)
会 計 幹 事	藤井美佑紀 (ふじい みゆき 文構 2)
渉 外 幹 事	長妻佑哉 (ながつま ゆうや 商 2)
総 務 幹 事	入澤陵太 (いりさわ りょうた 教育 2)

卒会コンパ開催OB6 名が参加しました

第 60 代執行部として稲吟会を牽引してきた梅本遼平君、本多洋輔君、水谷優貴君、西奈津希さんの 4 名の卒会コンパが 3 月 19 日に開催されました。

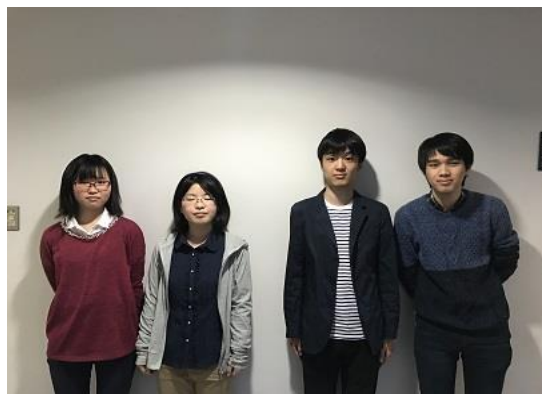
現役は山田幹事長を含む 6 名、OB は伊勢屋新一さん (S45 卒)、松村哲郎さん (S48 卒)、渡辺恵士朗さん (H20 卒)、前原遼亮さん (H27 卒)、馬場郁実さん (H28 卒)、中里貴央さん (H28 卒) の 6 名が参加しました。

こじんまりとした会でしたが楽しいひと時を過ごしました。

新入生歓迎コンパ開催OB8名が参加しました

4月22日(土)に新入生歓迎コンパが開催され、新人5名のうち一次会3名、二次会にもう1名の4名が参加しました。

OBも伊勢屋新一さん(S45卒)、松村哲郎さん(S48卒)、深野暢行さん(S53卒)、二ノ宮清介さん(S56卒)、小林原太郎さん(H8卒)、中山祐輔さん(H26卒)、藍原泰園さん(H27卒)、中里貴央さん(H28卒)の8名が参加し現役との交流を深め、新入会員からは初々しく元気もらいました。



◆◆ 定例総会報告 ◆◆

2017 年度稲吟OB会定例総会報告

2017 年度の稲吟OB会定例総会が 3 月 25 日（土）に早稲田大学学生会館西棟 W406、407 会議室にて行われ、2016 年度決算と活動報告、2016 年度予算と活動計画、役員人事が承認されました。



■2016 年度活動報告

2 月 29 日～3 月 3 日	稲吟会春合宿	山中湖「甲斐路荘」
3 月 5 日	稲吟会卒会コンパ	無茶酒房 弁慶
4 月 16 日	2016 年度定例総会・初会合	早稲田奉仕園・いねや本店
8 月 14 日	稲吟 OB 会会報 41 号発行・年会費請求	事務局
9 月 3 日	稲吟 OB 会・稲吟会 交流行事	新宿ライオン
9 月 5 日～8 日	稲吟会夏合宿	南房総「かごや」
10 月 23 日	水府流吟道吾風会発足 40 周年記念大会 大川吾風先生芸道 50 周年チャリティー公演	鹿嶋勤労文化会館
11 月 26 日	稲吟会学内吟詠発表大会	早稲田大学学生会館ホール
11 月 28 日	稲吟 OB 会 2016 名簿発行	事務局

■2016 年度決算報告

2016年度(2016/1/1-2016/12/31)通常会計 決算

収入の部			支出の部			
費目	予算	決算	費目	前年度決算	予算	決算
前年度繰越金	233,965	233,965	対稲吟会支援	370,000	240,000	240,000
年会費*	650,000	422,000	通信費補助(対稲吟会)	60,000	60,000	60,000
記念大会特別会計より繰入	0	0	通信費	62,302	130,000	148,371
寄付金	0	0	会報製作費	45,924	50,000	35,750
雑収入	0	7,370	広報関係費	3,537	3,537	5,664
			名簿制作費	0	100,000	35,830
			行事関係費	91,300	100,000	41,000
			慶弔費	0	30,000	47,000
			役員会議費	27,724	100,000	10,650
			事務局経費	23,158	15,000	13,811
			地方等支援	0	40,000	0
			振込手数料	0	4,000	1,296
			予備費	0	11,428	0
			次年度繰越金	233,965	0	23,963
合計	883,965	663,335	合計	917,910	883,965	663,335

※年会費72名 85口（前年度85名 109口）

特別会計 決算

収入の部		支出の部	
費目	今年度決算	費目	今年度決算
前大会繰越金	1,854,458	次大会繰越金	1,854,464
利息	6		
合計	1,854,464	合計	1,854,464

■2017 年度活動計画・実施報告

3月2日～5日	稲吟会春合宿	山中湖「甲斐路荘」
3月19日	卒会コンパ	無茶酒房 弁慶
3月25日	2017 年度定例総会・初会合	早稲田大学学生会館・佳里福
4月22日	新入生歓迎コンパ	清龍
-----以上 実施済み-----		
7月31日	稲吟ＯＢ会会報 42 号発行・年会費請求	事務局
8月26日	稲吟会・ＯＢ会交流行事	新宿ライオン
9月	稲吟会夏合宿	未定
11月	稲吟会学内吟詠発表大会	未定

■2017 年度予算

2017年度(2017/1/1-2017/12/31)通常会計 予算

収入の部			支出の部		
費目	前年度実績	予算	費目	前年度実績	予算
前年度繰越金	233,965	24,000	稲吟会支援	240,000	240,000
年会費*	422,000	610,000	通信費補助(対稲吟会)	60,000	60,000
寄付金	0	0			
雑収入	7,370	0	通信費	148,371	90,000
			会報製作費	35,750	40,000
			広報関係費	5,664	6,000
			名簿制作費	35,830	0
			行事関係費	41,000	50,000
			慶弔費	47,000	30,000
			役員会議費	10,650	50,000
			事務局経費	13,811	25,000
			地方等支援	0	40,000
			振込手数料	1,296	3,000
			予備費	0	0
			次年度繰越金	23,963	0
合計	663,335	634,000	合計	663,335	634,000

※年会費122名で織込み 但し、納入会員数が未達の場合は250,000円を限度に特別会計から繰入を行う。

■役員人事

(退任・新任) なし

2017 年度 役員人事

会長	松村哲郎 (S48)		
副会長	深野暢行 (S53)	二ノ宮清介 (S56) 全行事担当	行 俊昭 (S62) 関西支部長
会計監査	山田仁史(H1)		
事務局	深野暢行 事務局長	片山 俊 (H18) 会計担当	
現役担当	二ノ宮清介 (S56)	紺谷弘毅 (H25)	
顧問	野中民蔵 (S40)	松岡宣夫 (S41)	須田芳矩 (S42)
	藤田和夫 (S45)	小出秀文 (S48)	

◆◆ 現役近況報告 ◆◆

現役を代表して、現幹事長の山田健公さんと前幹事長の佐藤由季さんに登場いただき、山田さんには稲吟会のこれからについて、佐藤さんには学生生活の中での稲吟会について寄稿してもらいました。

「幹事長としての取り組み」



稲吟会第 62 代執行部幹事長
社会科学部 3 年 山田健公

日頃より、我々現役会員に多大なるご支援を賜り、誠にありがとうございます。本年度稲吟会執行部幹事長の山田健公でございます。

本年度の稲吟会の活動も恒例の新歓活動によって始まり、OB の皆様を交えた新歓コンパ、その他各種活動を経て、本年度は現時点では男子 2 名、女子 3 名の新入生を迎え、更なる発展を目指しております。先日、稲吟会としては数年ぶりに早稲田大学古典芸能連盟の発表会「和楽」に出演し、早稲田の古典芸能界にその存在感をアピールいたしました。

また、明治大学詩吟研究部の仲間たちとも交流し、お互いの吟の良さを学び合いました。

本年度は幹事長たる私にとって、まさに挑戦の年でございます。早稲田大学にも国際化、「普通の大学」化の波が押し寄せ、校風も変化していく昨今、稲吟会創立 62 周年を迎え、伝統文化、早稲田文化の交差点たる学生会館 E1014（部室）をいかにして守り、後の代に受け継いでいくか、本年度はまさにその試金石になる年であると、私は考えております。

そのため、私は例年以上に詩吟の練習に力を入れ、発表の機会を充実させることができれば、と考えております。その一環として、上記のとおり、数年ぶりの「和楽」への参加に至ったわけでございます。

私は渉外幹事出身ですので、界限（※1）、早稲田大学古典芸能連盟、明治大学詩吟研究部、さらには日頃よりお世話になっている水府流吟道吾風会の諸先生方、そして稲吟会 OB 会と、さらに良い関係を作ることができればと考えております。そしてそのためにも濃密なコミュニケーションや練習、発表の機会の確保に動いていきたいと考えております。

稲吟会は創立以来、様々な困難を乗り越えてきたと、先輩の方々からお聞きすることがございます。確かに、この 60 年間、急速に変化する社会の中でその独自の地位を築きあげるまでには様々な出来事があったのかもしれませんが、しかし、それでも今まで存続してこられたということは、会の根本的なあり方、不変の核となる部分を受け継ぐことに成功してきたからではないでしょうか。幹事長として稲吟会に向き合うということは、その核とは何かということを探求する営みに他ならないと、考えております。

今回、私にこのような文章を書く機会を与えてくださった、稲吟会 OB 会会長の松村哲郎先輩に感謝を申し上げますとともに、OB 会の更なる発展を願い、私の挨拶の結びといたします。
ありがとうございました。

※1 界限…「友好サークル」を現役の間ではこのように言っている

いつ頃から使われているかは不明なようですが、旧学生会館にあった部室が近く、
現在も交流があるサークルを指しているとのこと
思惟の森の会、早慶戦支援会、鵬志会、早稲田精神昂揚会が該当

「学生生活を振り返って」



稲吟会第 61 代執行部幹事長
文化構想学部 4 年佐藤由季

ちは！OB 会会報に一筆、ということで不慣れながらも記事を書かせていただきます。
4 年の佐藤由季と申します。以後お見知りおきを。

昨年の 12 月に山田君に幹事長職を譲ってから早半年。3 月には就職活動がスタートし、怒涛の勢いで月日が流れていました。その間なかなか稲吟会に顔を出すことが出来ず、気付けば新しく 1 年生が入会しており、心配していた新執行部もきちんと動いているのだなと実感しました。幸い私もご縁のある会社にめぐり会い、無事就職活動を終えることが出来まして、これからは暇人として後輩に茶々を入れに行こうと思っています。

さて、時間にゆとりができ、今一度学生生活を振り返ってみると、私の 4 年間は稲吟会一色であったと感じています。剣詩舞愛好会 (※2) などという稲吟会のダミーサークルに騙されて入会し、あれよあれよという間に幹事長にまでなっていました。しかし、その過程で起こったひとつひとつが成長の糧であり、私の人生を良い意味でも悪い意味でも大きく変えてくれました。就活で最もよく聞かれる「学生時代に力を入れたこと」、通称ガクチカでは決まって稲吟会のことばかり話し、他にレパトリーがない！なんて頭を抱えることもありました。そんな学生生活もうすぐ終わってしまうことに絶望を感じながらも、新たな社会へ一歩踏み出すことに喜びを覚えています。

執行部で会の方針や運営について悩んだ時は OB の先輩方に頼りきってしまい、頻繁に相談しては快くアドバイスをくださり、稲吟会のいろはを教えてくださいました。また、就職活動中にも助言を賜り、志望業界の方とお話できる場も設けていただき、何から何まで面倒を見てくださいました。OB 会はも

ちろんサークルの先輩ですが、それ以上に人生の先輩だとしみじみと感じています。私も1年後には新社会人となり、OB会に所属する身となりますので、後輩たちが悩んでいる時に手を差し伸べて、今まで先輩方から賜った御恩を少しでも返せるよう尽力して参りたいと思います。また、私自身も社会人になるとはいえまだまだ未熟者ですので、OBの先輩方には今後ともご指導ご鞭撻のほど、何卒宜しくお願い致します。

※2 剣詩舞愛好会…剣詩舞に興味を持って稲吟会に入会してくる学生が多かったため、
4年程前に、舞を全面に押し出して作った架空のサークル
稲吟会の別称となっており、情報誌などには稲吟会と剣詩舞愛好会の2つ
を載せて会員募集を行っている。

◆◆ 事務局から ◆◆

会員動向（住所変更のみ）

OB会員名簿正誤 お手元の名簿（2016年度版）について、以下を修正ください。

名簿の内容について変更などありましたら、meibo@togin.org までお知らせください。

訃報

昭38 木村 裕一

昭39 中塚 勝

心よりお悔やみを申し上げます。

年会費の納入にご協力ください

会員の皆様には年会費（5,000円）の納入をお願いしております。卒業後3年間は4,000円です。まだお支払いでない方は下記の口座にお納めください。恐れ入りますが振込手数料はご負担ください。会費納入実績につきましては、稲吟OB会事務局会計担当（kaikei@togin.org）まで。

口座名 早稲田大学稲吟OB会 振替 00150-7-61740

《他の金融機関からの振込の場合…》

ゆうちょ銀行（金融機関コード 9900）、店番 019、

店名 オー九（ゼロイチキユウ）店、預金種別 当座、

口座番号 0061740、受取人名 ワセダダイガクトウギンOBカイ

年会費 5,000円



発行：2017（平成 29）年 7 月 31 日
発行者：早稲田大学稲吟OB会事務局

編集発行責任者：深野暢行（稲吟OB会事務局）
早稲田大学稲吟OB会会報 通巻第 42 号

稲吟会ホームページ <http://www.togin.org/>
稲吟 OB 会 <http://www.togin.org/alumni/> 稲吟会 <http://www.togin.org/toginkai/>